

しいの実  
たんぽぽ  
みす

# クラスだより

えんまちまぶ"ねりん(まん)  
2024.6.27



6月

## しいの実ぐみ

体調が落ち着き、登園できる日が多くたんぽぽ組と一緒に過ごす中で絵本と一緒に見たり、ダンスや体操をして身体をリズムに合わせるように重ねたり、色々なお友だちから優しく接してもらい、微笑むい姿がたくさん見られます。曲が聞こえたり、保育者が歌や手遊びを口ずさると笑顔にっこり手をたたいたり、身体を揺らして楽しそうにしています。

## できるようになったよ☆

普段から四つ這い(ハイハイ)の動きが出来るように促したり、階段の上り下りを取り入れています。手と足で自分の身体を持ち上げ、体幹や腕、脚などの筋力をつけることや身体のバランスをとることもつなげていきます。

ずり這いや速くなり、ついより立ちの時間が長くなったり、前傾だったお座りも腰が安定してきて姿勢がまっすぐにになったり、上半身を腕で持ち上げ、少しだけ手が前に出る姿や伝い歩きで色々なところへ移動したり、階段上り下りたくさん出来ようになりました。下りる時の身体の使い方に慣れていく様子は繰り返しや必要ですか、少し上手にならせてきました。何もないと2人で立つことで、嬉しそうな笑顔が見られます。

## 不思議だな~!!

色々な感触に触れ、遊びました。透明の袋の中に、4つ角にした保冷剤やホト、スポンジなどを入れ、指先をソジソジつけて握って感触を確かめ、不思議なのにじっと見たり、笑顔で積極的に何度も握って楽しんでいました。

なかなか梅雨に入らず、急に暑くなったり、雨が降りそうでないと、蒸し暑かたりとうまく体温調節できずに、だるい気分を感じやすい1ヶ月でしたね。熱中症に気をつけ、こまめに水分をとりながら7月も元気に過ごしていくたいです。

## たんぽぽぐみ ありがとう日のプレゼント

6/4(金)は「ありがとうの日」でした。いつもありがとうございますの気持ち込めて、写真フレームを作りました。白画面紙に好きな色のマジックを選んで絵を描き、フレーム部分はシール貼りをしてしました。シールは2種類の大きさがあり、子どもたちの指の動きなどを見ながら、大きいもの→小さいものを渡し、その中から好きな色のシールを選んで貼りました。シールの台紙からはがすことに集中し、手を伸ばした所に貼る。何枚も同じ所にシールが貼られてある子どももいますが、それは、ただけ干しに集中していることです。手指の動きが「スムーズ」になると並べて貼るなり、空いているスペースを見つけて貼るなり…と集中する所がわかるています。今後もシール貼りを通して、子どもたちの変化を楽しくもらえた嬉しさだと思います。

## 泥んこあそび

園庭で泥んこ遊びから、泥んこあそびも取り入れて遊びの機会を増やしています。泥んこあそびなら大丈夫だけ泥んこになると触りたくない!という子どももタいて「すか」何度も回数を重ねているうちに抵抗が少なくてきました。最初はサラサラの石砂ではよく湿った土を角虫、たり、石少の上にできた水たまりをハサやハサキや角虫たりして、じんじんと慣れていくっています。泥んこのトロトロした感触など、泥の変化する感触をたくさん楽しんで、五感をいい刺激していきます。夏にはいろいろな素材での感触あそびも取り入れたいと思います。苦手な子どもも少しすら樂しい!を感じられるようにしてくれるといいと思います。

## おねがい

水あそびや、シャワー、プールが始まるごとに、濡れに眼を着替えることも増えてきます。服のサイズ(脱ぎ着しやすいように、少しゆったりした大きさ)や生地の柔らかさ(ジーンズ系はかたくて着脱しにくい)を見ていただこうお願いします。

## みすぐみ

暑さ日々増していき、本格的な夏もすぐそこまで来ているようです。蒸し暑い中でも元気いっぱいに登園する子どもたち。言葉数が増え「かわいい」と川原音を待ったり、「かわいい!」と子どもたち同士でおもちゃの貸し借りをしたりする微笑ましい姿が増えました。言葉で伝えることができる反面、伝えているのにほかほか受け止めてもらおうことが難しい時もあります。お友だちと関わる中でこういった経験から時には我慢したり、譲り合い、相手を思いやる気持ちをくわづく持てたらいいなと思っています。



## トイレタオルで手を拭くもん

6月からトイレでのタオルの使用が始まりました。初めは今まで通り、園のペーパータオルを使い、「あ、これ」と違うことに気付いた声もありました。今は「タオル!」「きょうは、これにする!」と自分たちで準備し「タオルで洗った!」と手洗い後に使い、お迎え前には片付けています。トイレでの排泄が増える中で、子どもたちの「といいにいく!」のきっかけが一つでも多くあり、排泄できた喜びや達成感を感じることが出来るよう進めています。

## みすで気持ちいいね

汗をかいた時にはシャワーをしています。「シャワーするへ」と待つやいびきの子どもたちの姿が見られました。久しぶりのシャワーで驚いたり、お風呂のように全身濡れて喜ぶ姿だと、また、普段と違う一面が見られました。「みすが、ちよびたり、こわい」といった子どもたちは手で顔を洗ってみたりと少しうつ水に慣れていくかおり、樂しきながら無理なく水に慣れ、プールにつけていきたいと思います。

## おねがい

プールをするにあたって、必ず必要な物の準備をどの都度お願いします。事前に準備していることで、スムーズに身の回りのことができ、「じぶんで、できたよ」という達成感につながりますので、ご協力お願いします。